

日本成年後見法学会 第 14 回学術大会

〈統一テーマ〉 成年後見制度の進むべき途

[日 時] 平成29年5月27日(土)10時～18時00分(受付:9時30分より)

[場 所] 流通経済大学 新松戸キャンパス

(〒270-8555 千葉県松戸市新松戸 3-2-1)

《最寄り駅》 JR 武蔵野線・常磐線・新松戸駅より徒歩約4分

[参加費] 会員・会友 無料／一般 2000円

[内 容] ・基調報告

・パネルディスカッション

(詳細は裏面をご覧ください)

※駐車場のご用意はございませんので、必ず、公共交通機関をご利用のうえ、お越しください。

[申込み] 出席を希望される方は、**5月12日(金)17時**までに、下記の事項にご記入のうえ、事務局まで FAX にてお申し込みください(上記日を過ぎた場合には、事務局〈TEL03-5798-7239〉までご連絡ください)。

日本成年後見法学会会員・会友 一般 (どちらかにレでチェックしてください)

フリガナ

氏 名

電話番号／FAX番号

懇親会参加 有 無 (どちらかにレでチェックしてください)

※懇親会参加費は5000円(税込)です。

※懇親会参加費は、当日受付にてお支払いください。

FAX 送付先：日本成年後見法学会事務局 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-7-16

(株) 民事法研究会内

FAX:03-5798-7278

【プログラム(概要)】

<テーマ> 成年後見制度の進むべき途

午前の部 (10:00~12:00)

個別報告

- ・「成年後見監督における家庭裁判所の責任と支援体制確立の必要」(仮)
周 作彩(流通経済大学教授)
- ・「成年後見人の身上配慮義務について—最判平成28年3月1日(JR東海事件)を踏まえて—」(仮)
南方 美智子(行政書士)

特別報告

- ・「成年後見制度利用促進基本計画について～促進委員会の審議を通じて見えたもの～」(仮)
須田 俊孝(内閣府参事官・成年後見制度利用促進委員会事務局)
- ・「当事者からみた成年後見制度」(仮)
櫻田 なつみ(成年後見制度利用促進委員会委員・(株)MARS就労移行支援事業所 co opus・千葉県精神障害者ピアサポート専門員)

午後の部 (13:30~18:00)

基調報告

- ・「成年後見制度の課題と弁護士役割」(仮)
土肥 尚子(成年後見制度利用促進委員会臨時委員・弁護士)
- ・「成年後見制度利用促進計画は、制度を利用促進できるか、不正を防止できるか ～専門職は何をすべきか～」(仮)
川口 純一(成年後見制度利用促進委員会臨時委員・司法書士)
- ・「財産の管理又は日常生活等に支障がある者を社会全体で支えあう」(仮)
池田 恵利子(成年後見制度利用促進委員会臨時委員・社会福祉士)
- ・「成年後見制度の現代的機能」(仮)
神野礼斉(広島大学教授)
- ・「21世紀にふさわしい安全な財産管理にむけた公的監督の必要性」(仮)
高橋 弘(司法書士)

パネルディスカッション

指定発言

※大会終了後懇親会が行われます。

※報告の順番・内容は変更する場合がございます。

[開催場所 MAP]

